

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成21年3月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.75

五ヶ瀬町の春の景色



五ヶ瀬町三ヶ所の民家にあるしだれ桜

五ヶ瀬町では、町内の至る所で見事なしだれ桜を見ることができます。県北部の山間の町に春を告げるのが、このしだれ桜です。

浄専寺には、県の天然記念物に指定されている推定樹齢300年のしだれ桜があり、境内にある三重の塔の横に咲くその花は、見事な姿で、私たちを楽しませてくれます。

三ヶ所神社には、しだれ桜の他に石楠花(しゃくなげ)や椿が植えられていて、4月上旬から5月上旬には12,000本の石楠花が境内に咲き誇り、石楠花祭が行われます。

高千穂町「鳥屋岳」、日之影町「あさひの森」で植樹祭

3月15日に高千穂町押方「鳥屋岳」と日之影町分城「あさひの森」で植樹祭が開催されました。

当日は、高千穂町「鳥屋岳」に約100人、日之影町「あさひの森」に約400人のボランティアが集まり、植樹などの森林づくり活動に汗を流しました。

今後とも、このような森林ボランティア活動を通じて、豊かな水と緑に恵まれた県土の形成及び県民の安全で豊かな生活の確保が図られるとともに、「県民参加の森林づくり」の輪が広がっていくことが期待されます。



高千穂町「鳥屋岳」で開催された植樹祭（森林環境税活用）



日之影町「あさひの森」で開催された植樹祭

西臼杵地区認定農業者協議会研修会

管内の認定農業者で組織する西臼杵地区認定農業者協議会主催の研修会が3月13日に西臼杵農業改良普及センターで開催され、マーケティングプロデューサーの平岡豊氏を講師に招き「中山間地域におけるマーケティング」と題して講演が行われました。

講演では、福岡方面への農産物販売や地元産品を使った加工品のアイデア、マスコミを使ったプロモーションなどユニークな提言をいただき、参加した会員は熱心に聴講していました。



研修会の様子



西臼杵地域第六次農業・農村振興長期計画 (アクションプラン)に係る懇話会

3月18日、西臼杵地域第六次農業・農村振興長期計画(アクションプラン)に係る懇話会が開催されました。

アクションプランは県の長期計画を踏まえ、西臼杵地域において、「希望と誇りに満ちた元気で豊かな中山間の農業・農村づくり」を目指すために、平成17年度から21年度の5年間に重点的に取り組む具体的な推進方策等を定めたものです。

懇話会では、生産者や関係機関の代表の方々に集まっていただき、これまでの支庁の取組状況を報告した後、代表の方々から現状と課題について報告していただきました。

今後、支庁では、今回の報告等を参考に、新たな計画(平成22～26年度)を策定していきます。



熱心な協議が行われた懇話会の様子

西臼杵地区土地改良協議会役職員研修会

2月23日、西臼杵地区土地改良協議会役職員研修会が開催されました。

研修では、高千穂町押方の甲斐愛光(かいはしみつ)氏を講師に招き、「男女共同参画で楽しく生きましよう」というテーマで講演が行われました。講演では、男女共同参画社会に関する基本的な知識についての説明が行われたほか、生き甲斐のある積極的な生活を送るためのポイント等についても説明が行われました。時折講師自身の趣味である楽器の演奏や漫談を実演しながら楽しく講演が進められたため、参加者は終始興味深そうに聞いていました。

また、西臼杵支庁農業普及課より「近年、水稻で発生する白未熟粒(しろみじゅくりゅう)の発生要因と対策について」の説明も行われました。



甲斐愛光氏による講演



ダリアの支庁長贈呈

3月9日に、日之影町のダリア生産者の方々から支庁長へ、ダリアの贈呈がありました。

現在、管内では、3名の方が8aを栽培されていますが、平成18年度に栽培を開始された新名さんは、関係者への感謝と収穫出来る喜びや夢を存分に語られていました。

贈呈されたダリアは、とても大きく、とても豪華で、支庁長も驚かれていました。



贈呈者：右から榎木太助さん、甲斐幸光さん、新名安幸さん

きんかん生産農家による販売促進活動

管内のきんかん生産農家が2月28日から3月1日にかけて福岡市内の大手量販店（イオンモール筑紫野店など）においてきんかんの販売促進活動を行いました。

消費者からは「宮崎産を知ってる」との声がある一方、「初めて食べた」「昔とは全然違っておいしい」などの生の声が聞かれるなど、生産者自ら販売促進に参加することで貴重な体験ができました。



きんかん販売促進活動の様子

おもてなし料理・特産品開発研修会

3月20日、「千人の蔵」に「高千穂のこびる研究会」のメンバーが集まって研修会が開催されました。

当日は、4月開業予定の石蔵カフェ「千人の蔵」で提供するメニュー開発のため、各メンバーが持ち寄った料理をもとに、ランチメニュー等について協議しました。メニュー案も決まり、若者と高齢者が気軽にお茶を楽しめる場所として、4月のオープンが期待されています。



メニュー検討中の「高千穂のこびる研究会」メンバー

放牧ネットワーク会実績検討会

3月16日に、放牧実践者や関心のある方を対象に、普及センターにて実績検討会を開催しました。

20年夏に実施された各地域での放牧状況の紹介や、実践農家からの報告を行いました。また、ネットワーク会の組織化への一歩として、今回新たに各町から役員の方々を選出されました。

放牧ネットワーク会が生まれて2年が経過しましたが、今春から新しく放牧を始める方も増えるようで、「西臼杵型放牧」のさらなる盛り上がり期待されます。



また放してね

編集後記

このところ暖かい日が続いています。厳しい冬が終わり、春がそこまで来ているようです。西臼杵の冬は寒さが厳しいですが、その分、春の喜びは大きいです。今年は桜も例年になく早く咲いています。石楠花などの花も楽しみです。これからの新緑の季節も楽しみです。春は楽しい催しがたくさんです。みんなで楽しみましょう。 博

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html